藤枝市教育委員会

令和4年7月定例会会議録

藤枝市教育委員会 令和4年7月定例会会議録

- 1 開 催 日 令和4年7月21日
- 2 場 所 藤枝市民会館 会議室1
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員教育長中村禎

教育長職務代理者 山田 美穂子

委 員 牧田 伸明

委 員 野中 進

委 員 永田 奈央美

- 5 欠 席 委 員
- 6 出席した事務局職員 教育部長 杉原一行

教育政策課長 鈴木 貴繁

学 校 教 育 監 梶川 佐知子

主席指導主事 安藤 厚志

学校給食課長 堀田 匡

生涯学習課長 小川 聡

図 書 課 長 杉本 守

総 務 係 長 田中 英忠

教育委員会 令和4年7月定例会

- 1 開 会 午前10時
- 2 会議録署名委員氏名 牧田伸明委員、野中進委員
- 3 日程第1 諸般の報告

教 育 部 長 市議会6月定例月議会質疑応答要旨

学校教育監 英語指導助手(ALT)が着任します

生涯学習課長 成人式の新名称及び令和5年成人式開催計画について

科学体感イベント「フジエダ☆サイエンスキッズラボ」

図書課長 静岡県で初めて作られた藤枝ゆかりの幼児絵本展

夏の夜に体験する「誰にも言えない怖い話」 令和4年夏に開催する主な図書館行事について

5 閉 会 午前11時15分

開 会 午前10時

日程第1 諸般の報告

市議会6月定例月議会質疑応答要旨

野中委員

藤枝市地産地消の推進に関する条例には、主管課がない。例えば 農家が学校給食に農産物をおろしたくても、学校との調整役がい ないのが現状ではないか。市の農林課と学校給食課をつなぐ調整 課のようなものがあれば良いが、この条例は議員発議による制定 であるため、望ましい姿であって、推進計画も誰が策定するかも よくわからない。そんな中で答弁についてはよく研究して答弁し ていると感じた。

教育政策課長

条例発議の制定時に農林課で担当をし、藤枝市地産地消推進プランを策定しているので、少しお話をさせていただく。現在は取りまとめ課として農業振興課が担当している。条例では、地産地消の中には食育や学校給食も含まれ、消費者、事業者、生産者の3者が地産地消を進めていくことを理念としている。3者がお互いの理解と協力がないと成り立たないものであり、そこを調整しながら現在推進している。学校給食については、農林課も調整役に入って、JA大井川を通じて生産者や認定農業者に声掛けをしている。

野中委員

形の整っていない野菜などが多く出るものを学校給食に回してもらえれば助かるのではないか。

学校給食課長

形の整っていない野菜などは、どうしても時間が限られた中で大量に調理する学校給食としては使えないのが現状である。新学校給食センターで、そういったものが使用できるような体制にしていくことが解決策となると考えている。

英語指導助手(ALT)が着任します

特になし

成人式の新名称及び令和5年成人式開催計画について

山田委員

会場が手配できるのであれば、式典後に対象者をすぐに帰さず、 飲食を伴わず、大きな会場で会話を楽しんでもう時間があっても よいのではないか。距離がとれていれば、斉唱してもよいと思う がどうか。

生涯学習課長

ほかの会場を用意することは難しい。また、新成人として自覚と 自主性を持って行動する必要がある。黙唱については、柔軟に対 応したい。

科学体感イベント「フジエダ☆サイエンスキッズラボ」

永田委員

夏休みのイベントとして大変魅力的なものである。自由研究で子供にとっても保護者にとってもうれしいイベントである。探求型学習や課題解決型学習が求められているので、考えるシートのようなものでたくさん子供たちに考えさせて、結論を出させるとより魅力的なイベントになると思う。

生涯学習課長

夏休みのイベントであるので、自由研究につながるものとしたい。科学人材を育成する目的で、夏休み以外も科学教室などを開催しているので、ぜひいただいたご意見を反映させていきたい。

静岡県で初めて作られた藤枝ゆかりの幼児絵本展

山田委員

作品が展示されているだけというのは少し寂しい感じがする。年配の方が懐かしむのはもちろん、子供や福祉に携わる方に資料として価値のある作品なのでぜひ展示だけでなく活用してアピールしてもらいたい。

図書課長

昨年度は、静岡福祉大学の職員により解説をしていただいていたが、今年度は、この作品について学術面から解説できる職員がいない。課題として捉え、いろいろな方に知ってもらうために、工夫して展示していく。

夏の夜に体験する「誰にも言えない怖い話」

特になし

令和4年夏に開催する主な図書館行事について

特になし

閉 会 午前11時15分